

2022 年8月18日 プレスリリース No.010-22

公開講座「三遠南信地域の祭りと芸能-おくない・ひよんどり・田楽-」 重要無形文化財を引き継ぎ、守っていくために

このたび、静岡文化芸術大学では、公開講座「三遠南信地域の祭りと芸能-おくない・ひよんどり・田楽-」を開催いたします。なお、本講座は県民の日にあわせ、無料で実施されます。

■伝統芸能を残していくために

古くから寺院などで新年の国家安泰、五穀豊穣や豊作祈願が結び付いた村落の年頭行事として行われてきた伝統芸能「おくない」、「ひよんどり」、「田楽」は、静岡県西部地域を含む三遠南信地域に広く存在し、その多くが<u>重要無形文化財</u>として登録されています。

山間地に残るそのような伝統芸能は各保存会によって継承されてきましたが、<u>人口減少と若者の都市圏への流出等の</u> 影響により、継承者不足が課題となっています。またその普及も望まれています。

■新進気鋭の伝統芸能専門家による解説

本講座では、日本中世の芸能・祭りの研究者で、本学客員研究員の宮嶋隆輔を迎えます。宮嶋研究員は、成城寺小屋 講座(東京都)で中世芸能史を担当し、「能」の前身となる芸能"翁猿楽"を研究。三遠南信地域にも研究のフィールドを 広げ、<u>これまでの研究調査で収集した貴重な映像資料を使用</u>しながら、<u>三遠南信地域の祭りと芸能の系譜と学術的価</u> 値について解説します。多くの皆様にその魅力を知っていただく機会とします。

■開催概要

【日時】2022年8月23日(火)

12:30 開場 13:00開演(14:30終演予定)

【会場】静岡文化芸術大学 講堂

【参加料】無料(要申込) ※申し込みは8月9日で終了。

【対象】高校生以上

【定員】200名(先着順)



川名のひよんどり(一例)

